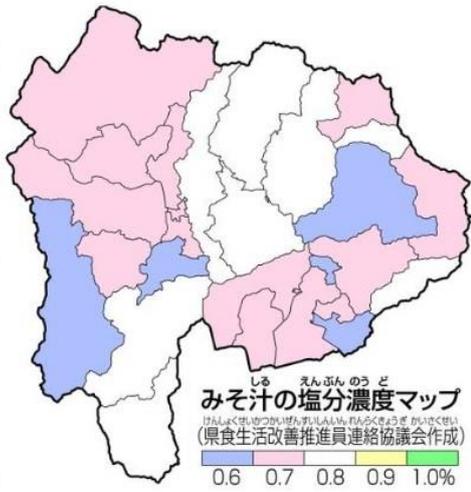


年 組 名前：

山梨のおみそ汁 塩分控え目に？

県食生活改善推進員連絡協議会が2022年度に県内の家庭を対象に行ったみそ汁の塩分濃度調査によると、全市町村で「ふつう」となる0.8%台以下でした。1日3杯飲む家庭は4.2%で、3杯以上飲む家庭が以前より減少。協議会は「減塩意識が高まっている」と分析しています。調査は県内1万1044世帯を推進員が訪問し、インスタントみそ汁やスープも含め、測定器で塩分濃度を調べました。塩分濃度の県平均は0.77%で、前回マップを作成した18年度比で0.02%減。最も低かったのは市川三郷町の0.64%で「なおよすい」に当たり、最も高かったのは甲州市の0.87%でした。毎年調査し、4、5年に1回、市町村ごとに濃度別に色分けした「塩分濃度マップ」を作成しています。



(2023年8月17日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

問1 山梨県内の家庭を対象とした、みそ汁の塩分濃度調査の結果が発表されました。

最も低い市町村名と最も高い市町村名を答え、また、その差を教えてください。

・最も低い：..... 最も高い：..... 差：.....

問2 塩分濃度の県平均は、前回の調査と比較すると、どのように変化しましたか。

.....

問3 「みそ汁の塩分濃度マップ」から、塩分濃度が0.6%の市町村名を、すべて教えてください。

.....
.....